



HAKUWA

やり抜く力が育つ学び舎

茨城県立日立第一高等学校 SCHOOL GUIDE 2027

進学重視型単位制高校 普通科／サイエンス科 SSH指定校

》本校のめざす学校像

高い志を持ち、
優れた資質と豊かな人間性を備え、
社会の発展に貢献する人材の育成

》本校のめざす生徒像

自ら課題を発見し主体的に
「やり抜く」ことのできる生徒

物事を理性的に判断し、
筋道を立てて議論できる生徒

高いモラルと豊かな感性を持ち、
リーダーシップを発揮できる生徒

運動の楽しさや喜びを知り、
自ら健康を管理できる生徒

本校の特色



POINT 1

自主・自律の校風

生徒自らの意思で主体的に考え行動する力を育むよう、
様々な場面で学びのプロセスを支援。制服は自由。
自分らしさを大切にし、のびのびと生活しながら、
他者への配慮や場にふさわしい選択ができるよう促しています。

POINT 2

文武両道の精神を重視しています

部活動の参加率90%以上が示す積極的な部活動への取り組み
(運動部と文化部の両方が充実しています)

快適な自学自習室の提供

白壁会館の開放 平日 7:30 ~ 19:00 / 土曜日 8:00 ~ 16:00

部活動の前後に白壁会館で自学自習することができます

課外学習の指導を充実させています

平日の早朝・放課後および長期休業中の課外学習

医学部医学科・東大対象の超難関大学向けの課外学習

POINT 3

授業の特色

数学・英語における「少人数クラス」「習熟度別」「複数教員による」授業
進路希望に対応できる「数多くの科目の選択」と
「文系4コース、理系2コース、サイエンス科3コース」を3年次に設置
オンライン学習サービスを活用し個別最適な学びを推進

生徒会長からのメッセージ 中言 しえり 2年次 駒王中出身 男子バレー部マネージャー

皆さんこんにちは、生徒会会長の中言しえりです。

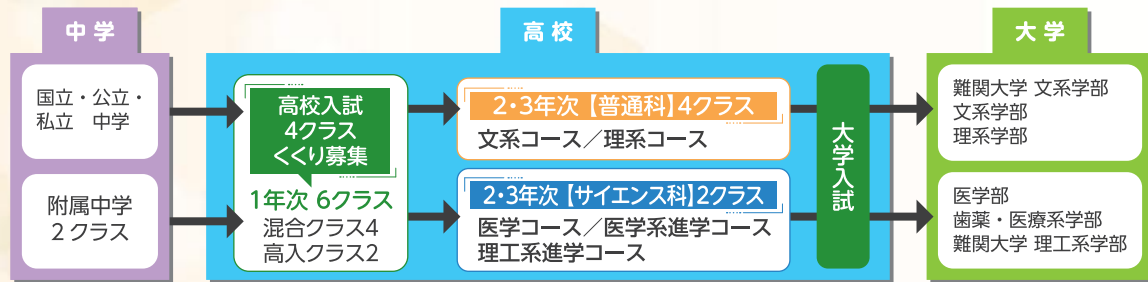
私たち日立一高生の最大の魅力は、「常に本気で物事に取り組むことができること」です。大学受験に向けた学習はもちろん、部活動や委員会活動でも、多くの生徒が素晴らしい結果を残しています。また、本校の誇る白壁祭や体育祭などの行事では、先輩後輩の垣根を超えた、大きな盛り上がりが見られます。

皆さんの個性を最大限に活かす、日立一高で充実した高校生活を送りましょう。

高みを目指す仲間と共に、日立一高へ。



普通科 サイエンス科 あなたの学びたいことはここにある！



普通科

2年次以降以下の2コースに分かれて学習します。

◆文系コース ◆理系コース

少人数授業や習熟度別授業

- 難関大学文系学部進学に対応した授業及び進路指導を展開します。
- 理系では、国公立大学理系学部進学に対応した授業及び進路指導を展開します。
- 医療系大学進学対策講座の実施

海外修学旅行 ※R9年度は台湾

- 異文化理解、国際感覚の育成、現地学生との協働学習



サイエンス科

2年次以降以下の3コースから選択することになります。

◆医学コース ◆医学系進学コース ◆理工系進学コース

白壁研究

- 科学的な探究心、プレゼンテーション能力の育成を目指します。

メディカルセミナー

- 医師による講演、医学部生との交流、医療機関での実習等

海外研修旅行 ※R9年度はベトナム

- 異文化理解、現地企業訪問、現地学生との協働学習

サイエンスセミナー

- 理化学研究所訪問、茨城大学の研究室訪問、日立製作所 日立研究所の研究者との交流等の実施



大学への学びに一步近づく

高大連携

(茨城大学工学部・茨城キリスト教大学)

ホームルームセミナー

(大学模擬授業・2年)

東京大学教養学部の金曜特別講座を受講可能

白壁研究I (探究活動)

未来を見つめて進路を決める

ホームルームセミナー

(社会人講話・1年)

科学講演会 (自然科学分野)

進路ガイダンス (1~3年)

難関大学説明会 (3年)

難関大合格者との懇談会 (3月)

入試を見据えた行動

夏季課外前期・後期 (1~3年の希望者)

早朝・放課後課外 (1~3年の希望者)

自分を見つめる

進路・学習状況調査 (6月・11月)

各種模擬試験を定期的の実施

親子で進路を考える

PTA大学視察

進路講演会 (PTA総会時に実施)

PTA懇談会 (1~3年)

両学科共通の取り組み

普通科

選択者からのメッセージ



田代 恭子 2年次

東海南中出身 生物部

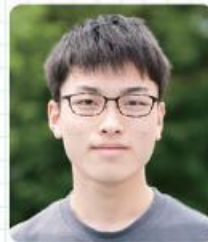
「自分の視野を広げてくれる出会いがあること」これが日立一高の魅力だと感じています。

私は現在生物部に所属しており、将来は文系の教師を目指しています。コースを選択するにあたり、理系科目を担当とする先生方や、先輩方に文理選択の相談を聞いていただきました。この経験は将来の可能性を広げるという点でとても参考になりました。様々な人に話を聞いてもらい、1年間悩みに悩みこのコースを志望しましたので、私は、自信をもって2年生を迎える事ができました。

日立一高は、どんな結論を出しても、その先には自分を成長させてくれる環境が待っています。皆さんと一緒に学べる日を楽しみにしています。

サイエンス科

選択者からのメッセージ



田原 昌磨 2年次

磯原中出身 化学部

私は「レベルの高い人の周りで学習したい」という思いでサイエンス科を志望しました。

サイエンス科には難関大学を志望している人が多く、一生懸命勉強している人がたくさんいます。私も現在、周囲から良い刺激をもらい、日々勉強に取り組んでいます。

白壁研究では、化学分野の研究を行っています。サイエンス科は忙しく、研究も大変ですが、やりがいもあり、仲間と互いに意識しあい、高めあえる良い環境だと思います。皆さんも日立一高で、日々刺激のある高校生活を送ってみませんか。

第Ⅳ期 5年次 第Ⅳ期の集大成、その先へ！さらに大きく前へ！

研究開発課題 「科学的思考力を持ち、ディスカッションができるリーダーの育成」

日立一高のSSHは、これからの国際社会において、よりよい未来を切り開くため、自ら学び、自らを成長させ、どこでも、だれとでも、理解・協力し、目標達成のため、根拠を持って話し合いを進め、グループをまとめあげる力を持った人材を育成します。

グループ・ディスカッションで進める「課題研究」に関する授業が充実

1年次

白堊研究Ⅰ

研究の仕方の基礎を学ぶ
統計学とICTスキルの習得



白研Ⅰ&総探ともに
ICTを活用



大学教員を講師に
招聘して実施する
「統計学講座」

総合的な探究の時間(1年次)

発表の仕方や質問力の育成
自己のキャリアにつながる探究



探究活動と発表
(質問力向上)



2年次

サイエンス科

白堊研究Ⅱ

- 生徒が自分で考えた科学的テーマで
グループ研究(数物化生地)
- 茨城大学工学系大学院生のチューター
- 1～2月の成果発表会で発表(ポスター)



成果発表会(インデクシング(全員):左、ポスター:右)



普通科

白堊タイム

- 生徒が文理9教科から自分で
選んだテーマでのグループ研究
- 1～2月の成果発表会で発表(スライド)



成果発表会(代表によるステージ発表:左、スライド:右)



3年次

サイエンス科

白堊研究Ⅲ

- 概要(Abstract)を英語で記した論文作成
- 成果発表会後の追加実験 ▶ 研究発表会で発表



各分野代表の
口頭発表

研究発表会(白堊研究Ⅲ)



白堊研究Ⅲ
ポスター発表

SSH研究発表会

普通科 & サイエンス科

- 白堊研究Ⅲ(数物化生地)、白堊タイム、科学系部活動、
附属中学校の代表による口頭発表
- 白堊研究Ⅲと附属中学校3年生によるポスター発表



質疑応答
も活発!

研究発表会(白堊タイム)

対話形式の
プレゼンも

「数学力育成講座」
「科学講演会」
「学会や研究発表会
への参加」
など生徒を伸ばす
取り組みがまだまだ
あります!

日立一高で
できること

※中学校あるいは他校との違いは科目選択の自由度が高いこと!!

日立一高は、**進学重視型単位制高校**です

学 年	カリキュラム上の学習活動	課外活動
1年次	☒ 基礎・基本的学力養成(全員が同じ科目を履修します) ☒ 英語コミュニケーションⅠを少人数授業で実施	放課後の活動が充実!! ● 自分にあつた運動部や文化部があります ● 進路に応じた課外授業
2年次	☒ 普通科(文系、理系) / サイエンス科(医学コース、医学系進学コース、理工系進学コース)に分かれ授業を選択 ☒ 英語コミュニケーションⅡ、数学を少人数授業で実施	
3年次	☒ 進路にあわせたきめ細かな科目選択が可能 ☒ 進路に関する講演会等で進路学習が充実	

Timetable - 日課表 -

～思考を深める
60分授業の導入～

SHR	8:15～ 8:20
1限	8:25～ 9:25
2限	9:35～10:35
3限	10:45～11:45
昼休み	11:45～12:35
4限	12:35～13:35
5限	13:45～14:45
6限	14:55～15:55
SHR・清掃	15:55～16:15
放課後	16:15～

進路に応じた履修イメージの例

		単位数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35
		1年次	現代の国語(2) 言語文化(3)					歴史総合(2)		地理総合(2)		数学Ⅰ(3) 数学A(2) 数学Ⅱ(1)					白聖科学A(物理基礎)(3) 白聖科学B(生物基礎)(3)					体育(2) 保健(1)		芸術※(2)		英語コミュニケーションⅠ(4) 論理表現Ⅰ(2)					総合探究		白聖研究Ⅰ		HR		
普通科	文系	2年次	論理国語(2) 古典研究(2) 文学国語(1)					公共(2)		日本史探究(3) 世界史探究(3)					数学Ⅱ(3) 数学B(2)			地学基礎(2)		体育(2) 保健(1)		英語コミュニケーションⅡ(4) 論理表現Ⅱ(2)					家庭基礎(2)		情報Ⅰ(2)		総合探究		HR				
		3年次	論理国語(2) 古典研究(2) 文学国語(2)					日本史探究(3) 日本史資料購読(2)					政治経済(3) 国際社会と日本(2)			数学B(2) 数学C(3)または 数学探究(3)			生物研究(2) 地学研究(2)		体育(3)		英語コミュニケーションⅢ(4) 論理表現Ⅲ(2)							HR							
	理系	2年次	論理国語(2) 古典研究(2)			公共(2)		数学Ⅱ(4) 数学B(2)				化学基礎(2) 化学(2)			物理(4) または 生物(4)			体育(2) 保健(1)		英語コミュニケーションⅡ(4) 論理表現Ⅱ(2)					家庭基礎(2)		情報Ⅰ(2)		総合探究		HR						
		3年次	論理国語(2) 古典研究(2)			地理探究(5)					数学Ⅲ(4) 数学C(3)					物理(4) または 生物(4)			化学(4)		体育(3)		英語コミュニケーションⅢ(4) 論理表現Ⅲ(2)							HR							
サイエンス科	2年次	論理国語(2) 古典研究(2)			公共(2)		理数数学Ⅱ(4) 理数数学特論(2)					理数物理(3) 理数生物(1)			理数化学(4)			体育(2) 保健(1)		英語コミュニケーションⅡ(4) 論理表現Ⅱ(2)					家庭基礎(2)		科学英語(1)		白聖研究Ⅱ		HR						
	3年次	論理国語(2) 古典研究(2)			地理探究(5)					理数数学Ⅱ(4) 理数数学特論(3)					理数化学(4)			理数物理(4) または 理数生物(4)		体育(3)		英語コミュニケーションⅢ(4) 論理表現Ⅲ(2)							白聖研究Ⅲ	HR							

※本校の芸術は「音楽」又は「美術」の選択になります。

※高大接続改革(共通テスト等含む)の方向性を踏まえ、教育課程を検討しています。
確定次第、学校ホームページに掲載しますので、右のQRコードからご覧ください。



在校生からのメッセージ 鈴木 海竣 1年次 松岡中出身 サッカー部

私は将来、プロサッカー選手、通訳、スポーツトレーナーなどサッカーに関わる仕事をしたいと考えています。この夢を実現させるためにサッカーも勉強も全力で取り組める日立一高を志望しました。
所属するサッカー部は、県立高校とは思えないほどの素晴らしい環境で日々練習に励めています。
明確な目標がある人も、これから決めていきたいと思っている人も「自分の頑張り次第でなんにでもなれる」と私は思っています。
今を全力で楽しむことができる日立一高で、充実した青春を私たちと一緒に送ってませんか。



進路について 「未来につながる」 様々なセミナーを開催しています！

オリジナル行事として **HRセミナー・高大連携セミナー** を開催しています。

HRセミナー

目的

1年次 それぞれの専門分野（職業）で活躍する社会人講師の講演を聴き、学習と進路への意識を高める。

2年次 大学の教員の模擬授業を受けることで教養を高めるとともに、学習と進路への意識を高める。

昨年度実施されたセミナーの演題

社会人による職業に関する講話【高校1年次】

講師／肩書	演 題
根本紫都香 (フリーアナウンサー)	プロ直伝「伝える力と英語力」 ー想像以上の未来も、自分でつくれるー
Ahmed Shahriar (三条市立大学学長)	未来を変えるのは、君の一步！ ー僕はなぜ世界に目を向けたのか？
佐川 貴仁 (日本航空・操縦士)	パイロットという仕事
小池 康裕 (広告代理店・執行役員)	人に、社会に、明日に、 “うれしい” をデザインする仕事
軍地 彩弓 (編集者・ファッション)	ダサかった私が“ファッション” を仕事にした理由 ー高校を卒業して、気がついたらフロントローに座っていたー
作 玲奈 (大学助教・薬剤師)	薬剤師としての道 ー二刀流で歩む私のキャリアー
平島 隆之 (会社社長・ソフトウェア)	法律家を目指していた私がIT社長に なってしまった人生の不思議について
白戸 大作 (弁護士)	弁護士の仕事

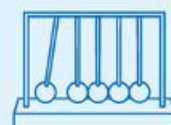
大学教員による講話【高校2年次】

講師／肩書	演 題
宇野 健司 (東京大学・講師)	東大の人気ディスカッション授業を体験しよう！
長谷川直子 (お茶の水女子大学・教授)	科学と社会の関係を考える ー自然地理学からのアプローチー
今川 奈緒 (茨城大学・准教授)	法律を学ぶということ／ インクルーシブ教育と多様性の尊重
前澤 知輝 (筑波大学・助教)	イルカのエコロケーションから 認知心理学へ
前澤 創 (東京理科大学・教授)	生活習慣や老化は遺伝するのか？ ー生命をつなぐエピゲノムについて
山本 雅哉 (東北大学・教授)	生体材料科学入門
矢内 浩文 (茨城大学大学院・准教授)	間違える脳・間違えないコンピューター
松本 司 (医療創生大学・薬学部長)	目指せ『猫猫』！ー薬学への誘い(いざない)ー

高大連携セミナー

茨城大学工学部 もの作り講座

高校生にとってなじみの薄い工学に触れる機会を設け、工学分野に対する興味・関心を深め、進路選択の一助とする。工学部の最先端の研究に触れ、大学の高度な教育を体験する。



茨城キリスト教大学 英語総合講座

～英語圏での勉強と暮らしを本番前に体験してみよう～

今後、英語圏の国々へ留学を希望している生徒や、体験的な英会話の機会を持ちたいと考えている生徒向け講座。この講座では、英会話だけでなく、英語を使いながら学ぶとはどのような環境が体験する。



卒業生からのメッセージ

管谷 涼那 東海南中出身 英語部

東京外国語大学 言語文化・英語

日立第一高等学校に所属する人々は、生徒だけでなく先生まで、個性と知性に満ち溢れています。

超えてはいけな一線は守りつつ全力でふざけるような、自由と秩序を携えているこの高校で、知識とは覚えるものではなく「使う」ものだとかわりました。そして、私の持つ知識を世界のために「使える」ように、東京外国語大学に進学しました。皆さんが日立一高でたくさんの素晴らしい経験をして、その学びを未来に繋げられることを願っています。



勝沼 翔 磯原中出身 バスケットボール部

東北大学 工学部 材料科学総合学科

私は材料の分野に興味を持ち、東北大学を志望しました。サイエンス科に所属し、グループで長い時間をかけて1つのテーマを追求する白壁研究や、研修旅行での海外の人々との交流など貴重な経験を積むことができました。大学受験の際、切磋琢磨し合える仲間や手厚い指導をしてくださる先生方の存在は大きな支えとなりました。

また、私は部活動に所属しておりました。両立は大変でしたが、悔しさをばねに最後までやり抜く「根気強さ」、勝利をした時の「喜び」を味わう事ができ、これは受験勉強にも繋がる有意義な経験となりました。

皆さんも一度きりの高校生活をぜひ日立一高で過ごしてください！



進路実績

難関国公立大学に多数「現役合格」しています！

過去5年間の国公立大学合格状況(現役生のみ)

国公立大学
現役合格
100名以上

令和4年
3月卒業生
150名

令和5年
3月卒業生
127名

令和6年
3月卒業生
141名

令和7年
3月卒業生
127名

令和8年
3月卒業生
124名

過去3年間の大学合格者数

※()内は過年度卒業生で内数

大学名／年度	令和8	令和7	令和6
東 北	6 (1)	6 (2)	14 ()
福 島	3 ()	4 ()	3 ()
福 島 県 立 医 科	1 ()	1 ()	1 ()
茨 城	37 (2)	45 (1)	34 (2)
筑 波	11 ()	14 (2)	14 (1)
県 立 医 療	5 ()	8 ()	6 ()
宇 都 宮	10 (2)	5 (1)	7 (1)
群 馬	1 ()	2 ()	2 ()
埼 玉	7 (1)	9 (1)	2 ()
千 葉	6 (1)	7 (4)	6 ()
東 京	()	1 ()	2 ()
東 京 学 芸	3 ()	2 ()	4 (1)
東 京 科 学	()	1 ()	1 ()
東 京 都 立	3 ()	1 ()	2 (1)
横 浜 国 立	4 ()	2 ()	1 ()
信 州	2 ()	3 ()	6 (1)
静 岡	4 ()	2 ()	1 ()
広 島	()	1 ()	2 (1)
その他国公立大学	30 (2)	29 (5)	47 (6)
国 公 立 大 学 計	133 (9)	143 (16)	155 (14)
うち医学部医学科	3 ()	2 (2)	5 (2)

大学名／年度	令和8	令和7	令和6
茨 城 キ リ ス ト 教	12 ()	24 ()	25 ()
常 磐	6 ()	15 ()	6 ()
国 際 医 療 福 祉	8 ()	9 ()	13 ()
青 山 学 院	7 ()	2 (1)	3 ()
学 習 院	1 ()	1 (1)	2 ()
北 里	3 ()	11 (1)	8 ()
慶 應 義 塾	3 ()	5 (1)	8 ()
芝 浦 工 業	16 (1)	19 (3)	10 ()
上 智	2 ()	2 (1)	2 (1)
中 央	14 ()	14 (2)	11 ()
東 京 農 業	8 ()	9 ()	9 (1)
東 京 理 科	14 (1)	13 (5)	13 ()
東 洋	36 ()	29 (5)	48 (3)
日 本	9 ()	22 (3)	17 (1)
法 政	31 (1)	24 (5)	14 (1)
明 治	24 ()	12 (3)	14 (1)
立 教	7 ()	5 (2)	7 (2)
早 稲 田	13 ()	3 ()	5 ()
そ の 他 私 立 大 学	383 (8)	434 (59)	407 (18)
うち医学部医学科	1 ()	1 ()	

詳しくはwebへ

卒業生からのメッセージ

赤須 優斗 日立一高附属中出身 軽音楽部

筑波大学 医学群医学類

私は附属中から内部進学で日立一高に入りました。附属中入学当初から、私は医学部に入って医師になりたいという目標を持っていました。その点、一高はとても勉強がしやすい環境だったという風に感じます。自分なりの勉強スタイルを維持でき、先生方にも手厚くご指導いただきました。また、幅広い課外活動も一高の魅力です。特に、白壁研究と呼ばれる科学研究活動を通して、受験やそれ以降に役立つ力を身につけられたと思います。皆さんが一高での経験を糧に活躍していくことを願っています。



岡田 茉紘 大島中出身 ハンドボール部マネージャー

早稲田大学 文化構想学部

私は学生の多様さと団結感に惹かれて早稲田大学を志望しました。学部も志望校も決まらずにいたとき先生方は様々な提案をしてくださいました。

高校は生徒主体だとよく言いますが、日立一高はそれを体現しています。元々受け身な性格の私も、生徒の前向きな雰囲気や生徒主導の行事の中で自主的に行動する勇気を得ました。それは行動力がものをいう大学生活でも生きており、現在は将来旅行会社で働くことを目指して留学に挑戦しようと考えています。

皆さんも日立一高で自分の可能性を見つけませんか？自分達で創る学校行事は本当に楽しいですよ！



目的

- 1 国際交流を通じて、外国の文化や歴史、社会についての理解を深め、異文化共生社会のあり方を考える契機とする。
- 2 異文化や異国の人々の考え方に触れることにより、自国を見つめ直し、我が国の文化と伝統を大切にする態度を育成する。
- 3 国際語である英語の実践的コミュニケーション能力を高め、併せて国際社会に貢献できる有為な人物を育成する。

実施内容

- 日 時 令和7年10月14日(火)～24日(金) 11日間
 ■方 面 イギリス ロンドン周辺
 ■参加者 19名(1年次16名、2年次3名)

ロイヤルラッセル高校との学校間交流

ロイヤルラッセル高校では、日本語を教えている教員の案内により校内施設を見学。その後、日本語の授業を選択している現地の生徒とともに授業に参加し、交流を深めることができた。昼休みには、図書室に集まった教員や生徒を対象に、事前に準備した南アフリカおよびベトナムに関する英語によるプレゼンテーションを行い、併せてよさこい踊りを披露した。また、模擬国連の事前研修として、担当教員および生徒から模擬国連全体の進行やルール、スピーチの構成や発表方法について実践的な指導を受け、有意義な学びを得ることができた。

現地での研修内容

ロイヤルラッセル高校での交流

イギリス到着翌日にロイヤルラッセル高校を訪問した。日本語を学ぶ現地生徒と一しょに授業に参加しながら、交流を深め、ランチタイムでは、代表国であるベトナムと南アフリカに関するプレゼンテーションを行い、その後よさこいを披露して会場を盛り上げた。



ラッセル高校での交流

模擬国連 第1日目

各委員会に分かれてデリゲートが政策方針 (Policy Statement) を発表した。自国の立場を明確に示すと同時に、他国の意見を理解しながらロビー活動を行い、決議案 (Resolution) に修正を加えて提出した。

ロイヤルラッセル
スクールの中庭にて

模擬国連 第2日目

各委員会で終日セッションが行われ、高度でテンポの速い英語による議論が続いた。内容理解に苦しむ場面も多かったが、英語で発言することへの心理的な壁を越えようとする成長が見られた。



ブレスチーム

模擬国連 第3日目

総会および安全保障理事会が開催された。生徒たちは国の代表団の一員として議論に積極的に参加し、他国の意見に応答しながら自国の主張を展開することができた。



アンバサダースピーチ

ロンドン市内・周辺研修

各自が事前に設定した研究テーマに基づき、ロンドン市内および近郊を巡りながらテーマ研究を行った。ウィンザー城では、英国王室の長い歴史や伝統に直接触れ、建築様式や城が果たしてきた役割について理解を深めることができた。大英博物館では、世界各地から集められた文化財を通して、人類の歴史や文明の発展を多角的に学ぶ機会となった。現地の大学生による案内でグループごとに市内観光を行い、異文化理解を深める貴重な経験となった。



ウィンザー城



大英博物館

オックスフォード大学訪問

歴史ある石造りの建造物が立ち並び、重厚で荘厳な雰囲気圧迫された。美しい中庭や図書館を含むキャンパスは静かで落ち着いており、学問に集中できる環境が整っていた。また、周辺の学生街には書店やカフェが多く、学生が交流しながら学ぶ姿が印象的だった。



オックスフォードの街並み



名門オックスフォード大学

事前・事後研修

事前研修として、5月から約5か月間(週1～2回程度)、英語研修およびテーマ研究に関する研修を実施した。7月30日から31日の2日間、福島県にあるブリティッシュヒルズにおいて英語研修に参加した。研修では、批判的思考力を高めるための講座(The RAVEN Method)を受講し、物事を論理的かつ客観的に英語で伝える方法を学んだ。また、情報や発言の信頼性を評価するため、グループで批判的分析を行い、具体的な事例をテーマにRAVENのフレームワークを用いてファイナルディベートに挑戦した。事後研修としては、各自が個人テーマ研究をまとめ、研修報告書を作成した。さらに、本校の高校1・2年次生を対象に事後報告会を実施し、研修を通して得られた成果と今後の課題について発表を行った。

参加者からのメッセージ

岡田 芽咲

2年次

豊浦中出身 英語部

私は英語を学ぶことが好きで、いつしか将来国際的な仕事に就きたいと考えるようになりました。自分を成長させるため、自分を変えたいという思いからイギリス海外研修に申し込みました。私にとって参加すること自体大きな挑戦であり、勇気のいる決断でした。研修中は自分の英語力や積極性のなさに悩みました。しかし、積極的な仲間と関わる中で、次第に自分から行動できるようになり、さらに英語が通じた経験が自信に繋がりました。現地では、見るもの経験することすべてが新鮮で、多くの学びを得ることができました。模擬国連ではブレスチームとして日本文化の記事を作成し、日本を紹介しました。仲間と支えあい苦楽を分かち合った11日間はかけがえない経験です。次は皆さんの番です。迷っているなら1歩踏み出してほしいと思います。ぜひ日立一高で海外研修に参加し、自分を大きく成長させるチャンスを手に入れてください。





1988年度卒業

大阪大学 教授・接合科学研究所 副所長 桐原 聡秀さん

私は1986年に日立第一高等学校へ入学しました。当時の高校生活で印象に残っているのは、2年生の夏に高校野球の応援を担当する、応援委員会に所属したことです。県予選の球場スタンドで応援合戦に参加し、面の直径が1mで柄の長さが2mはある、巨大な団扇を炎天下で振り続けました。汗だくでしたが、野球部員とスタンド生徒の一体感を演出できたと思います。また、同時期にアルバム委員にも所属しており、今では懐かしい光学式のフィルムカメラで写真を撮りながら、球技大会で同級生の活躍を撮影しました。

卒業後は茨城大学工学部に入学し、1999年に工学博士号を取得しました。その後は大阪大学接合科学研究所で研究員になりました。実は全国の大学には工学部などの他に、研究所と呼ばれる部局が多数あります。特定の目標に向けて研究を進める組織であり、いろいろな学部と連携しており、学生も卒業論文を作成するために在籍しています。先生と呼ばれる教授・准教授・助教の他に研究員という職があり、私はここからスタートしました。その後は変わらず大阪在住で、日立で過ごした年月と同じ長さを、この地で暮らしています。

研究で最初に手掛けたこと、接着材にレーザー光線を照射して、プラスチック製の立体構造を素早く作れる光造形プロセスでした。これは現在の3Dプリンターの元になる方法で、当時急速に普及した携帯電話や、自動車の設計模型を作るために利用されていました。私はプラスチックの構造へ金属やセラミック粉を練り込み、実用的な部品を製造することに挑戦し成功を収めました。現在では産業用3Dプリンターとして利用し、新しい蓄電池や発電機などのデバイスははじめ、人工骨や人工歯などのインプラントも開発しています。

高校生の時に勉強した内容は、今でも思い浮かびますし役に立ちます。得意な教科や苦手な教科はいろいろありました。変わらず心がけていることは、「最初は良く理解できないと思う内容でも、敬遠せずに頭の片隅に置いておく」ことです。その後に、思いもよらないところから着想を得て、「片隅の知識」が突然動き出し、結合して新発想が生まれることもあります。今現在「苦手だな…」と思う内容でも、将来皆さんを助けてくれる可能性があります。ぜひ毎日の高校生活を楽しみ、勉強や課外活動を充実させてください。

様々な分野で活躍する卒業生

2010年度卒業

筑波大学附属病院 がん専門薬剤師 宇野 彩香さん

高校時代の私は、「英語を使って国際的に活躍したい」と考えていました。進路を考える中で、資格を通して将来の可能性を広げながら、研究にも携われる薬学の道に魅力を感じ、薬学部への進学を決めました。

高校1年生のときには、イギリス海外研修に参加し、現地の医療制度について学ぶ機会がありました。しかし当時の自分の英語力では十分に理解することができず、悔しさが残りました。その経験が原動力となり、大学2年生でヨーロッパ薬学研修に参加し、海外の医療現場を見学しました。日本とは異なる先進的な取り組みに触れ、海外の医療に対する憧れが芽生えました。さらに大学5年生のときには、がんのチーム医療を英語で学ぶプログラムに参加し、国際的に活躍する薬剤師の姿を目の当たりにしました。そしてそのとき初めて、自分も「この分野で患者さんの役に立ちたい」という思いがはっきりと形になりました。

大学卒業後は筑波大学附属病院に就職しました。何度も挑戦を重ねた末、MDアンダーソンがんセンターでの短期留学の機会を得て、自分が本当にやりたいことと向き合うことができました。その中でたどり着いた答えが、「日本でがんのチーム医療に貢献し、患者さんにより良い医療を届けたい」という思いでした。帰国後は同じ志を持つ仲間や先輩方に支えられながら研鑽を積み、がん専門薬剤師の資格を取得することができました。

日立一高での経験は私の原点でもあります。SSHクラスでは貴重な経験をさせていただき、挑戦したいことを後押ししてくださる先生方や仲間がいます。今でも大切な存在です。

高校時代に「これが自分の夢だ」と言い切れる人は、決して多くありません。私自身もそうでした。しかし、目の前のことに向き合い、小さな挑戦を積み重ねていく中で、少しずつ自分の進みたい道が見えてきます。興味があることがあれば、ぜひ高校生のうちから一歩踏み出してみてください。その経験が新しい出会いや気づきを生み、数年後のあなたをずっと支えてくれるはずです。

現在は、子育てと仕事の両立に奮闘する日々を送っていますが、これまでの経験が今の自分を支えてくれていると実感しています。これからも患者さん一人ひとりに寄り添いながら、がん医療に貢献できる薬剤師でありたいです。





成澤 優真
大久保中出身 弓道部

長崎大学 薬学部

「充実していた白壁での日々」

将来、副作用の少ない医薬品の創薬をすることを目指し、サイエンス科の中に医療系コースのある日立一高を志望しました。そこで学んだ理科専門3科目は大学での専門科目の理解に大きく役立っています。学校では多くの生徒が委員会や部活動に励み、その姿に刺激を受けて自分の意欲も高まりました。さらに一高には生徒のやりたいことを尊重し夢を後押ししてくださる先生がたくさんいます。ぜひ、この白壁の学び舎で充実した最高の高校生活を送ってみませんか。

田山 阿太郎

千波中出身 ラグビー部

北海道大学
理学部・物理学科

「好奇心を学びに・・・」

祖母に買ってもらった相対性理論の本をきっかけに物理に魅了された私は、「もっと物理を知りたい」という好奇心を持ち、白壁研究ができるサイエンス科がある日立一高を選びました。日本天文学会ジュニアセッションにも参加し、本格的な研究や発表ができたことはいい経験になりました。また、勉強だけでなく部活動にも全力で取り組んだ日々は、私を大きく成長させてくれました。

現在は、都市と豊かな自然が共存する北海道大学で楽しく勉強しています。今は重力理論の研究を志しています。人生を豊かなものにするのは好奇心だと私は思います。その対象は常に同じである必要はなく、その時の自分の気持ちに従うのがいいと思います。皆さんもぜひ日立一高で良き人生への一歩を踏み出してください！



丸山 晴輝

東海南中出身 野球部

茨城大学
教育学部・学校理科

「全力で熱中できる 茨城で随一の学校」

私は将来、中学校の先生になりたいという夢がありました。中学まで野球をやってきたため、レベルの高いところでプレーをしたいという思いもあり、日立一高を目指しました。

一高で3年間過ごして感じたことは、行事が充実しているということです。クラスマッチ、文化祭、体育祭を1年間で全て行い、全力で熱中できる学校は茨城でここだけではないでしょうか。その上、私が特に感じたことは、いい意味で不思議で面白い先生たちが多くいるのも日立一高だけだということです！（笑）

勉強が好きになったかということとははっきり断言できませんが、この学校で過ごすことは私にとって、すごく好きなことでした。皆さんが思っている何倍も楽しい学校なので是非とも日立一校を目指して頑張ってください！

令和7年度 卒業生からのメッセージ

Message from graduates

砂押 愛

勝田第二中出身 吹奏楽部

横浜市立大学
国際教養学部・国際教養学科

「カラフルな高校時代」

吹奏楽の東関東コンクールに出場するため、私は日立一高に入学しました。目標には届きませんでしたが、学生指揮者をさせていただいたり、大きなソロを任せてもらえたことは良い思い出です。部活には真剣に取り組み、行事では友達と楽しく盛り上がりたりと勉強一色ではないカラフルな高校時代でした。これを読んでいる皆さんも高校生活に期待するものがあるかと思います。皆さんが全力で挑めば、日立一高は期待以上のものを返してくれるはずです。皆さんに良い春がやってきますように！



菅原 愛菜

磯原中出身 女子バレーボール部

筑波大学
人文・文化学群比較文化学類

「ともに乗り越えた受験期」

私はやりたいことが明確に決まっておらず、将来の可能性を広げるため、より高いレベルで学ぶことのできる日立一高、筑波大学への進学を目指しました。日立一高では勉強や部活動を共に頑張ることができ、仲間と出会うことができ、受験期も白壁会館で勉強する多くの3年生と共に乗り越えることができます。やりたいことが明確に決まっている人も決まっていない人も何事にも全力で取り組むことができる日立一高で充実した高校3年間を送りましょう！

山崎 駿哉

泉丘中出身 地学部

千葉大学
法政経学部・法政経学科

「やりたいことが できる自分に」

日立一校の良さはやりたいと思うことがやりやすい環境であることです。

一高生の同級生や先生、先輩、後輩までもが手伝ってほしいと言えば手を差し伸べてくれる人が多いです。先生のサポートも手厚く、壁にぶつかったとしても必ず越えられます。文化祭や部活動、受験勉強など何に対しても頑張ってる人が多く、頑張りやすい環境があるのも日立一校の魅力です。頑張りたいことがあるなら日立一校への入学することを強くおすすめします。



部活動紹介

生徒の90%以上が、部活動に励んでいます！



運動部

卓球部 (男子・女子)

- ・R7第52回全国高等学校選抜卓球大会(岡山県) 男子シングルスベスト16
- ・R7全国高校総体卓球大会茨城県予選会 男子学校対抗第5位、男子シングルスベスト16
- ・R7 関東高等学校卓球大会茨城県予選会 男子学校対抗ベスト16、男子シングルスベスト16

ソフトテニス部 (男子・女子)

- ・R7 関東高等学校ソフトテニス大会茨城県予選会 男子団体ベスト16・個人1ペア出場 男子団体ベスト16・個人2ペア出場
- ・R7 全国高等学校ソフトテニス選手権大会茨城県予選会 男子団体ベスト16・個人2ペア出場 女子団体5位・個人5ペア出場
- ・R7 茨城県高等学校ソフトテニス新人大会 男子団体ベスト16・個人1ペア出場 (1ペア個人ベスト16) 女子団体ベスト16・個人4ペア出場 (1ペア個人ベスト16)

硬式テニス部 (男子)

- ・令和7年度関東高等学校テニス大会茨城県予選会 男子ダブルス出場
- ・令和7年度全国高等学校総合体育大会テニス競技茨城県予選会 男子ダブルス出場
- ・令和7年度茨城県高等学校新人選手権大会 男子シングルス出場

野球部 (男子)

- ・第78回 秋季関東地区高等学校野球茨城県大会 ベスト16

剣道部 (男子・女子)

- ・令和7年度 茨城県高等学校剣道勝ち抜き大会 男子団体 2部 第3位
- ・令和7年度 茨城県高等学校剣道勝ち抜き大会 女子団体 2部 第3位

陸上競技部 (男子・女子)

- ・令和7年度関東高等学校陸上競技大会出場 (女子100m/2名・200m/2名・やり投)
- ・関東高等学校選抜新人陸上競技大会出場 (女子やり投 優勝・800m・男子800m・3000mSC)
- ・関東高等学校駅伝競走大会 男子出場

水泳部 (男子・女子)

- ・第61回 茨城県民総合体育大会水泳競技大会 兼 第79回 国民スポーツ大会茨城県大会 フリーリレー 4x200m 第7位
- ・第48回 茨城県高校春季水泳競技大会 女子メドレーリレー 4x50m 第8位 女子バタフライ 100m 第8位 女子バタフライ 200m 第5位
- ・第76回 関東高校水泳競技大会県予選会 兼 第74回茨城県高等学校選手権水泳競技大会 女子400m個人メドレー 第6位
- ・第51回茨城県高等学校新人水泳競技大会 女子自由形400m 第5位 平泳ぎ200m 第7位

ラグビー部 (男子)

- ・第73回関東高等学校ラグビーフットボール大会 茨城県予選 第4位
- ・令和7年度第105回全国高校ラグビー大会 茨城県予選大会 第5位
- ・令和7年度 関東高等学校合同チームラグビーフットボール大会茨城県代表選手 (10人選出)

サッカー部 (男子)

- ・令和7年度 全国高校総体サッカー競技茨城県予選会ベスト8
- ・令和7年度 関東高校サッカー大会茨城県予選会ベスト8
- ・令和7年度全国高校サッカー選手権大会 茨城県予選ベスト32
- ・令和7年度茨城県高校サッカー新人大会ベスト8
- ・高円宮杯JFA U-18サッカーリーグ2025 IFAリーグ3部5位

弓道部 (男子・女子)

- ・令和7年度 関東高等学校弓道選抜大会 茨城県予選会 女子団体第3位
- ・第2回 関東高等学校弓道選抜大会 (群馬アリーナ) 出場
- ・令和7年度茨城県高等学校弓道冬季大会 女子団体第1位、男子個人第3位
- ・第25回 東日本高等学校弓道大会 (茨城県武道館) 出場
- ・令和7年度中野優勝杯記念大会 女子団体第1位

ハンドボール部 (男子)

- ・令和7年度 関東高等学校ハンドボール大会 兼 第71回 関東高等学校ハンドボール選手権大会 茨城県予選大会兼住尾杯大会 ベスト8
- ・令和7年度 大川杯県民総合体育大会 兼 国体茨城県ハンドボール大会 兼 幡谷杯 全国高等学校総合体育大会茨城県予選会 出場
- ・令和7年度 茨城県高校連ハンドボールジュニア大会 兼 田中杯県総合選手権大会 出場
- ・令和7年度 全国高等学校ハンドボール選抜大会 兼 第40回 関東高等学校ハンドボール選抜大会茨城県予選会 兼 茨城大学杯兼高校新人大会 出場

バドミントン部 (男子・女子)

- ・令和7年度茨城県高等学校総合体育大会 バドミントン競技茨城県予選会 男子個人 (ダブルス) 出場 女子全種目 (ダブルス・シングルス・学校対抗) 出場
- ・令和7年度茨城県高等学校バドミントン新人大会 男子個人 (ダブルス・シングルス) 出場 女子全種目 (ダブルス・シングルス・学校対抗) 出場

バレーボール部 (男子・女子)

- ・令和7年度 関東高等学校男女バレーボール大会 茨城県予選会 女子出場
- ・令和7年度 全国高校総体茨城県予選会 女子出場

バスケットボール部 (男子)

文化部

美術部

- 令和7年度茨城県高等学校総合文化祭 美術・工芸部門 入選
- 第50回全国高等学校総合文化祭秋田大会 美術・工芸部門茨城県代表
- 第11回 高校生アートライター大賞 日本語エッセイ部門 入選

書道部

- 令和7年度 茨城県高等学校総合文化祭 書道の部 入選

吹奏楽部

- 第65回 茨城県吹奏楽コンクール高等学校の部 A部門 銀賞
- 第60回茨城県アンサンブルコンテスト 銀賞(サクソフォン八重奏)、銀賞(打楽器七重奏)、銅賞(フルート四重奏)
- 茨城県高等学校選抜吹奏楽団2026オーディション合格、「あきた総文2026」吹奏楽部門 出場決定 8名
- 第28回ソロコンテストいばらき(県大会) 金賞 3名(東関東次点)

英語部

- 第20回 全国高校生英語ディベート記念大会 第48位
- 第18回 関東甲信越地区高等学校英語スピーチコンテスト 準優勝
- 第15回 茨城県ローズ杯高校生英語ディベート大会 準優勝
- 第18回 茨城県高等学校英語スピーチコンテスト 最優秀賞

文芸部

- 第50回全国高等学校総合文化祭 文芸部門 短歌の部 出場
- 令和7年度 茨城県高等学校文芸部中央大会 俳句の部 最優秀賞、散文の部 優秀賞、文芸部誌の部 優秀賞
- 第26回 関東地区文芸大会(埼玉大会) 出場

演劇部

- 第38回茨城県高等学校演劇祭優良賞「イットイズフリー」

物理部

- 令和7年度茨城県高文連自然科学部研究発表会 兼 第50回全国高等学校総合文化祭秋田大会 自然科学部門 茨城県予選【物理部門】 最優秀賞▶第50回全国高等学校総合文化祭秋田大会自然科学部門【物理部門】 茨城県代表
- IBARAKI ドリーム・パス 銀賞
「茨城ダッシュ二重取り線と書いてあんげんいばらきと読む」
- 高校生のための現象数学入門講座と研究発表会2025 優秀賞
[図]を右折によるリスフ・ベネフィットをシミュレーションするための基本文法差プログラムの開発

化学部

- 「ルミノール反応の発光の強さと触媒の酸化力の関係」
▶日本化学会関東支部
第43回化学クラブ研究発表会 銀賞
▶つくばScience Edge 2026 ブースポスター賞
▶第15回「高校生の科学研究発表会@茨城大学」優秀発表賞(口頭発表部門)

生物部

- 令和7年度 茨城県高文連自然科学部研究発表 優秀賞
「基質タンパク質のβシート構造が分解耐性に及ぼす影響」
- 第27回 げんでん科学技術振興事業 科学技術振興大賞
「Drosophilaにおける
嫌悪記憶の日齢依存的な消去学習効率の検証」
- 第19回高校生理科研究発表会 優秀賞
「基質タンパク質のβシート構造が酵素分解速度に及ぼす影響」
- 染色体学会第76回年会 優秀賞
「振動パターンの違いがゼブラフィッシュの自律神経に与える影響の比較」

地学部

- 令和7年度 全国高等学校総合文化祭 香川大会自然科学部門 出場
[ポスター部門]「液化現象発生時におけるマンホールの形状と浮き上がりの関係」
[研究発表部門(地学分野)]「流水中の真砂土が流水の侵食力に与える影響について」
- 令和7年度 茨城県高文連自然科学部研究発表会 兼 第50回全国高等学校総合文化祭秋田大会 自然科学部門 茨城県予選
[ポスター部門] 最優秀賞、[地学部門] 最優秀賞▶第50回全国高等学校総合文化祭秋田大会自然科学部門【ポスター発表部門】 茨城県代表
「予測雨量を活用したダムの洪水調節方法について～水沼ダムをモデルとして～」
【地学部門】 優秀賞▶第50回 全国高等学校総合文化祭秋田大会 自然科学部門【地学部門】 茨城県代表
「太陽光パネルの配置と発電効率の関係について」
- 第19回高校生の理科研究発表会 優秀賞
「太陽光パネルの配置と発電効率の関係について」
- つくばScience Edge 2026 ブースポスター賞
「予測雨量を活用したダムの洪水調節方法について」

写真部

- ギャラリンジャー#日立の街なか
- ギャラリンジャー2#ヒタチエ
- ハイスchoolガイド写真撮影協力

JRC部

- 赤い羽根募金
- 令和7年度海外助け合い募金活動
- 百年塾フェスタ、シーサイドマラソン等での地域ボランティア活動

軽音楽部

数学部

棋道部



部活動メッセージ 柴田 智明 3年次 高萩中出身 地学部

私は地学部に入部してから2年が人生で最も充実した時間でした。地学部の主な活動は研究、天体観測などです。私は、自分の大好きな「ダム」についての研究を行政の方と連携しながら、助言も頂きつつ行っています。また、県内の高校が合同で行う天体観測合宿で友達と寝転んで、流れ星を探した夜は一生の宝物です。

このように、日立一高は行政や他校と幅広く協力できる環境が魅力です。皆さんも一度きりの青春をこの場所で過ごしてみませんか？





茨城県立日立第一高等学校

〒317-0063 茨城県日立市若葉町3丁目15番1号
TEL. 0294-22-6488 FAX. 0294-21-4490

